



つなくちゃん

川島地区 社協だより

川島地区社会福祉協議会 地区社協だより編集委員
第29号 発行:令和8年3月

社協の各事業には、
社協会費が使われています



福祉大会第2部全盲のヴァイオリニスト 穴澤雄介さんの演奏
(市社協Facebookより)

市社協より、川島から個人6名、3団体が表彰されました

11月21日、産業文化センターで第59回各務原市社会福祉大会が行われ、地域福祉などで長年の功労を称え、川島地区から次の団体、個人が表彰されました。

●地域福祉功労

小島きよ子さん

●ボランティア功労

ボランティアハウス「笑顔」

●民生委員児童委員功労

松倉南近隣ケアグループ

河田西近隣ケアグループ

中園久義さん

原基久さん

野田眞澄さん

田中正明さん

水野香織さん

社会福祉協議会とは

会長 小島豊彦

社会福祉協議会とは、社会福祉法の109条に「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」と定義されており公共性・公益性の高い社会福祉法人です。

(地域福祉計画から抜粋)

自治会連合会・民生委員児童員等と連携して地域の福祉に取り組んでいます。

川島地区におきましても、地区社協たよりで随時報告しておりますが、2025年度の大きな4つの行事を終えました。

今年度は民生児童委員さんも3年に一回の改選の年となり、引退された方、継続の方、新たに任命された方がおられると思います(詳細は4ページ)。

大変な役目ですが、地域福祉の一助となるよう地区社協とも連携して活躍していただきたいと思います。



古希・介護者・一人暮らし高齢者の集い



12月6日、川島ライフデザインセンター集会室で「古希・介護者・一人暮らし高齢者」の集いを開催しました。
今年の古希の方は昭和30年4月2日～31年4月1日生まれの方。

会長の「社協の目的と実施している主な事業」紹介から始まり、市長や来賓の挨拶がありました。
「きよしこの夜」などを斉唱すると、アンコールの声も飛び出しました。



最後はくじの抽選会。くじに外れても参加賞があり、全員ほくほく顔でした。



ボランティアハウス

ほほえみの会 クリスマス・忘年会開催



会場の公民館の調理場では、朝早くから調理担当の方が、お赤飯を蒸かしたり、芋汁を炊いて手早く盛り付けされていきます。お漬物や手作りのカップケーキや水ようかん果物のデザートもメンバーの方から差し入れされ、賑やかな食卓となり

12月24日、小網地区ボランティアハウス「ほほえみの会」でクリスマス会が行われました。この会では、毎月1回手芸や折り紙、体操やおしゃべりをしたり、トランプゲームなどを楽しんでいますが、今回は年末とクリスマスということでお食事付きの会となりました。



社協だよりでは、川島地区のボランティアハウスの活動の様子をお伝えします。社協役員へご連絡いただければ取材にお伺いします



ました。歓談のあとは、お楽しみみのBINGO大会が行われ、ビンゴマシーンから出てくる玉の番号が読み上げられるたび、歓声があがり、皆さんとても楽しく参加されました。

川島のボランティアハウスの紹介④

川島地区で行われているボランティアハウスを紹介していきます

笑顔

渡北山



ボランティアハウスができて10年。会場に入ると明るく、華やかな声が聞こえてくる...そんな雰囲気笑顔がいっぱいです。活動内容は、軽い運動の後、折紙で花や動物、自然などを折り、色紙に張り付けていきます。今回のテーマは「迎春」。富士山を背景に、「達磨」、「羽子板」「花」などを折りました。



参加者の感想

立ち上げ当初からハウスに参加しています。先生も丁寧に教えてくださいました。友達から楽しいよと誘われて参加しました。参加して良かったです。

友達もでき、世間話やテレビ、食べ物のことなどお話できるのが一番楽しいです。できた色紙は自分の部屋に飾り、次の作品ができたら取り替えています。

ボランティアハウス笑顔は今年度市社会福祉大会で表彰を受けました。とにかくお話できることが一番の魅力のようです。



